

◆CP+ : CP+ 2018 出展応募受付を開始

一般社団法人カメラ映像機器工業会(CIPA)は2018年3月1日(木)~4日(日)、最新の製品や技術を紹介し、産業の未来と写真映像文化の楽しみや広がり伝える、国際的なカメラと写真映像のワールドプレミアショー「CP+(シーピープラス)2018」を開催する。また、開催にあたり7月5日(火)より出展社の募集を開始した。CP+は日本が世界に誇るカメラ・写真映像産業と写真映像文化を引き続きアピールしていく。

開催日程：2018年3月1日(木)~3月4日(日)

開催場所：パシフィコ横浜/大さん橋ホール

入場料：1,500円(税込)

主催：一般社団法人カメラ映像機器工業会(CIPA)

後援：経済産業省/観光庁/神奈川県/横浜市/

日本貿易振興機構(JETRO)(予定)

【問い合わせ先】

CP+2018 オフィシャルウェブサイト www.cpplus.jp

◆ローデ・シュワルツ・ジャパン：ベクトル・ネットワーク・アナライザ R&S ZNLEを販売開始

3 GHz および6 GHz の周波数レンジをカバーし、2ポートSパラメータ・テストセットを標準で搭載したエントリー・クラスのベクトル・ネットワーク・アナライザ R&S ZNLE の販売開始を発表した。



このクラスとしては、驚くべきRF性能を実現したモデルで、ダイナミックレンジは120 dB(代表値)を誇り、トレース・ノイズは0.001 dB(代表値)と、クラス最高レベルを達成している。

さらに、測定スピードについても同クラスのモデルと比較して、約10倍の高速測定を行なうことができる。コンパクト & 静音設計

R&S ZNLEは、奥行きわずか23.5 cm、重さはわずか6 kgのコンパクトな筐体で、ファンの音もほとんど聞こえない静音設計となっている。これによりエンジニアは、机上のスペースを十分に確保できると同時に、測定器のファンの音に煩わされることなく実験に集中できる。

マルチタッチをサポートとしたユーザ・インターフェース R&S ZNLE に搭載されている10.1インチのワイドタッチスクリーンは、マルチタッチをサポートしているので、スマートフォンのような操作性を実現しています。見たい波形をシンプルにつまんで、広げるだけで、任意の設定で波形を表示できます。さらに、Undo/redo ボタンを使用すれば、誤った設定を行った場合でも、以前の設定に簡単に戻ることができる。

各種ウィザード・メニューを搭載：R&S ZNLE に標準で搭載されているSパラメータ・ウィザードを使用すれば、誰でも、簡単にSパラメータ測定のセットアップを行なうことができる。さらに、キャリブレーション・ウィザードを使用すれば、各種校正も簡単にこなすことができる。エンベディング/ディエンベディングをサポート：SAWフィルタのように、指定されたマッチング回路を使用してコンポーネントの評価を

行う必要がある場合がある。R&S ZNLEは、DUTを仮想マッチング回路に埋め込み、DUTの動作をシミュレートできる。あらかじめ定義されたマッチング回路だけでなく、タッチストーン・フォーマット(s2p)のファイルをR&S ZNLEに読み込んでエンベディング/ディエンベディング・ファイルとして使用することもできる。さらに、フィクスチャ補正機能も搭載しており、テスト・フィクスチャの影響を電気長やロスを入力することによって測定結果から補正できる。

【問い合わせ先】

ローデ・シュワルツ・ジャパン株式会社

TEL:03-5925-1270

◆キャノン：米国に渡った文化財の高精細複製品を京都国立博物館へ寄贈「四季山水図屏風」、「韃靼人狩猟・打毬図屏風」2作品を制作

特定非営利活動法人 京都文化協会(以下 京都文化協会)とキャノン株式会社(以下 キャノン)が共同で取り組んでいる「綴プロジェクト」(正式名称:文化財未来継承プロジェクト)の第10期作品として、米国サンフランシスコ・アジア美術館所蔵の「四季山水図屏風」(式部輝忠筆)、「韃靼人狩猟・打毬図屏風」(伝狩野宗秀筆)の2作品の高精細複製品を、6月30日に京都国立博物館へ寄贈した。

■「四季山水図屏風」、「韃靼人狩猟・打毬図屏風」2作品の高精細複製品を制作

「四季山水図屏風」は、室町時代の式部輝忠の作品。画面右からの梅、滝、紅葉、雪山によって四季が象徴され、右隻から左隻への連続図様となる六曲一双の山水図屏風です。式部輝忠の作品は、大画面の作品としては本作品を含め数例が知られるのみ。

一方、「韃靼人狩猟・打毬図屏風」は、桃山時代の狩野宗秀の作品と伝わっています。本作品は、韃靼人と呼ばれるモンゴル高原に住んでいた遊牧民族が、狩猟や現代の球技ポロに通じる打毬に興じる様を、金地に濃彩に描いた六曲一双の屏風。

両作品のオリジナルは現在、米国サンフランシスコ・アジア美術館に所蔵されています。今回、高精細複製品を京都国立博物館へ寄贈することで、これら名品の日本への“里帰り”が実現する。

■寄贈作品は京都国立博物館で公開

両作品は、京都国立博物館 平成知新館のグランドロビーにて6月30日から9月3日まで(7月28日から8月2日を除く)展示されるほか、今後も随時展示などで活用される予定。

■「綴プロジェクト」が「東京2020公認プログラム」の認証を取得

今年10周年を迎えた「綴プロジェクト」は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が推進する「東京2020公認文化オリンピックアード」の認証を受けた。キャノンは本プロジェクトの活動を通じて、2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた国際教育や交流等を行う上での礎となる日本文化への理解を育み、次世代への継承と発展につなげていく。

【問い合わせ先】

特定非営利活動法人 京都文化協会

TEL:075-354-8195

◆ソニー：4K高画質プロセッサー「X1™ Extreme」を搭載し、有機ELも液晶も高画質を実現映像と音を融合させた『A1』や、ハイレゾ対応の『X9500E』な4Kブラビア全12機種発売

ソニーは、4Kブラビア®の新商品として、4K有機ELテレビ ブラビア『A1シリーズ』2機種ならびに4K液晶テレビ ブラビア『X9500Eシリーズ』2機種をはじめとする5シリーズ12機種を発売する。全モデルにおいて、映像本来の明るさやコントラスト、鮮やかな色を再現するHDR（ハイダイナミックレンジ）信号に対応しており、HDR時代にふさわしいソニー独自の高画質技術を結集した。

『A1シリーズ』と『X9500Eシリーズ』に、昨秋発売のフラッグシップモデル『Z9Dシリーズ』で好評を博した4K高画質プロセッサー「X1™ Extreme（エククスワン エクストリーム）」を搭載。有機ELと液晶、それぞれのデバイス特性を活かした高画質を実現した。また、『A1シリーズ』においては「アコースティック サーフェス」、『X9500Eシリーズ』では新構造の磁性流体スピーカーなど、独自の音響技術を採用することで、迫力と臨場感に満ちた映像と音の一体感を新たなデザインで提案。全機種に搭載しているAndroid TV™機能では、ソニー独自の音声解析アルゴリズムにより、音声検索がさらに使いやすくなった。キーワードや放送日時など音声で話しかけることで、適切な検索結果が表示され、見たいコンテンツをよりダイレクトに楽しめる。

【問い合わせ先】

ソニー株式会社 Sony.Pressroom@sony.co.jp

◆ブラックマジックデザイン：AvocaBlue Broadcasts によるメルボルン交響楽団の撮影、Blackmagic Design 製品を使用

多数の受賞歴を誇るシンガーソングライター、ケイト・ミラー＝ハイドキー(Kate Miller-Heidke)氏とメルボルン交響楽団の公演が、Micro Studio Camera 4K および Studio Camera 4K を使用して4Kで収録されたことを発表した。オーストラリアのテレビ制作会社 AvocaBlue は同公演の撮影にあたり、Blackmagic Design の ATEM 1 M/E Production Studio 4K ライブプロダクションスイッチャー、Smart Videohub 20x20 ルーター、HyperDeck Studio Pro 放送デッキなどから成るフライパックを構築した。2017年始め、オーストラリアの著名なシンガーソングライターで女優のケイト・ミラー＝ハイドキー氏が、オーストラリア各地において複数のオーケストラ共にコンサートツアーを行なった。メルボルン交響楽団との公演はツアーの始めに行われ、トビー・パーキンソン(Toby Parkinson)氏および技術監督のベンジャミン・ドウドニー(Benjamin Doudney)氏により撮影され、Foxtel テレビのアート専門チャンネルで放送された。ポストプロダクションでは、Blackmagic Design の DaVinci Resolve Studio を使用して、ニュージーランドのオークランドに拠点を置く Department of Post が編集とカラーコレクションを行なった。AvocaBlue は5台の Micro Studio Camera 4K および2台の Studio Camera 4K を使用して放送用の撮影を行なった。これらのカメラは全て ATEM スwitchャーに接続された。Micro Studio Camera 4K は演奏者やミラー＝ハイドキー氏のクローズアップを撮影用に舞台上の様々な場所に配置され、2台の Studio Camera 4K は

ワイドショットの撮影用に、舞台正面に配置された。加えて、ライブスイッチングに ATEM 1 M/E Production Studio 4K および ATEM 1 M/E Broadcast Panel、7台のCCUコントロールに ATEM Camera Control、カメラとの光ファイバー接続に Smart Videohub 20x20 および ATEM Talkback Converter 4K、ラインカットと選択したカメラの SSD 収録に複数の HyperDeck Studio Pro、4Kでのモニタリング/テストに SmartView 4K および SmartScope 4K が使われた。AvocaBlue の移動式セットアップは、アデレード交響楽団とミリアム・マーゴリーズ(Miriam Margolyes)氏による「ピーターと狼」や、サー・アンドルー・デイヴィス指揮によるメルボルン交響楽団とバイオリン独奏者のマキシム・ヴェンゲローフ(Maxim Vengerov)氏の公演にも使用された。

◆ブラックマジックデザイン：BBC と NHK の水中撮影で Micro Studio Camera が活躍

Micro Studio Camera 4K が新しい EagleRay 4K 水中カメラシステムに採用されたことを発表した。同システムは1千メートルまでの水中での4Kフッテージの撮影に使用される。Arctic Rays の共同創設者であり、Alucia Productions の有人潜水艇の操縦士でもあるリー・フレイ(Lee Frey)氏は、BBCの「Blue PlanetII」およびNHKの「ディープ・オーシャン」シリーズの南極圏探索において、Micro Studio Camera 4K を撮影に使用した。Alucia Productions は非営利のメディア企業。大手放送局や科学学術団体、保護団体、その他のプロダクション企業と提携し、調査船「M/V Alucia」に乗り込んで海洋探査の記録を行っている。Alucia の潜水艇操縦士であるフレイ氏は、ビジネスパートナーであり、共同創設者であるダーク・ファイバーク(Dirk Fieberg)氏と共に Arctic Rays を設立した。Arctic Rays は、水中機器の照明および映像を専門にしている。

【問い合わせ先】

ブラックマジックデザイン

<https://www.blackmagicdesign.com/jp>

◆ソニーマーケティング：企業とお客様の円滑なコミュニケーションをサポートし、顧客満足度の向上に繋げるカスタマーサービスのノウハウ提供を開始

ソニーマーケティング株式会社は、企業と顧客との円滑なコミュニケーションをサポートし、顧客満足度の向上に繋げるカスタマーサービスのノウハウの提供を7月1日より開始した。

企業が販売する製品やサービスが多機能で複雑になるとともに、お客様の価値観や嗜好、リテラシーも多様化している。このような状況の中、顧客が購入した商品に関する質問や使い方相談、修理や製品のアップデートなど、カスタマーサービスの領域においても、それぞれの顧客のニーズや状況に合わせた情報提供とお客様対応が重要となっている。

ソニーマーケティングは、顧客とのダイレクトなコミュニケーションを通して長年培ってきたノウハウを活用し、WEB や SNS のようなデジタルなコミュニケーションとコール対応を中心としたサポートを統合したコールセンター運営など、お客様との円滑なコミュニケーション

を実現している。

これらの実績と経験をベースとしたカスタマーサービスのノウハウに、近年注目の集まっているリスクマネジメントの視点を加えてパッケージ化し、CS 向上に関心を持つ企業に提供していく。

・今回提供を開始するパッケージ

- ① 顧客対応における組織的運営体制構築のコンサルティング
- ② 製品・サービスにおける市場対応スキーム構築のコンサルティング

【問い合わせ先】

ソニーマーケティング株式会社

TEL:050-3807-2004

◆エーディテクノ：プラスチック光ファイバ HDMI ケーブルシリーズを発売

(株)エーディテクノは18Gbps フルスペック対応プラスチック光ファイバ HDMI ケーブルシリーズを7月中旬より発売する。本製品シリーズは、旭硝子(AGC)社製の国産世界最速プラスチック光ファイバ FONTEX を採用した光 HDMI ケーブル。通常ガラス光ファイバケーブルの許容曲げ半径(約15mm~20mm)に比べ、POF(POF: Plastic Optical Fiber)を採用した本製品では許容曲げ半径5mm以下と非常に耐折性に優れ、かつ耐屈曲性(繰り返し曲げ耐性10万回以上)にも優れている。ケーブル外皮には難燃性プラスチック素材を採用することで燃えにくい設計となっており、通常ガラス光ファイバケーブルに比べ、折れの可能性が低く、ガラス光ファイバケーブルで発生しうる破損時のガラス飛散が発生しない為、安全性の面でも優れた性能を発揮する。



また、長距離伝送(最大100m)、超軽量・細径(10m重さ約300g・直径5mm)、ノイズフリーなどの光ファイバの特性も持ち合わせており、軽量化が必要なサーバールーム、ノイズフリーが必要な医療現場、動きが多い撮影・中継現場、通常ガラス光ファイバケーブルでは配線が困難な施工現場、何度も繰り返し屈曲させるFA機器や組込み機器など、HDMIケーブルが採用されるあらゆる場面に利用が可能。ソーシャルメディアパブリッシングなど、ビデオ制作フローに必要な機能をすべて網羅したオールインワン・システム。標準モデル(2RUユニット、単一電源)、および冗長電源を備えた3RUユニットの2モデルがある。

18Gbps フルスペック対応プラスチック光ファイバ HDMI ケーブルシリーズ10m~50m(全6種)では、HDMI2.0a規格に準拠しており最大4K60p 4:4:4 8bitまでの伝送やHDR、CECに対応している。端子はソース側とディスプレイ側に分かれており、ディスプレイ側には長尺伝送時の電力不足を補うためにUSB給電ポートを設けてある。これにより接続機器からの電力供給不足が発生しても、USBポートからの給電を行うことで正常な伝送を可能にする。

【問い合わせ先】

株式会社エーディテクノ

TEL:03-5213-3855 FAX:03-5213-5323

◆アスク：AJA社、Ki Pro Ultra Plusの出荷を開始

AJA Video Systems社はKi Pro Ultra Plusの出荷を開始した。Ki Pro Ultra PlusはHDMI 2.0(最大12ビットでキャプチャと出力が



可能)を搭載しており、マルチチャンネルモードでは、1、2、3もしくは4チャンネルを同時に最大1080 50/60pでHD収録可能。シングルチャンネルモードでは、4K/UltraHD/2K/HDの収録とプレイバックが行える。

NAB 2017で発表されたKi Pro Ultra Plusは、高画質で4K/UltraHDとHDビデオをキャプチャ可能。コーデックは、プロダクションで標準的に採用されているApple ProResとAvid DNxHD MXFに対応している。持ち運びしやすい2RUハーフラックサイズの筐体には、柔軟なI/Oによる拡張性と3G-SDIからHDMI 2.0やファイバーまでの範囲に対応する高い接続性が備わっており、Ki Pro Ultra PlusはApple ProResファイルでHDの4チャンネル同時レコーディングが行える。各チャンネルごとに圧縮プロファイルを個別に選択が可能。収録メディアにはAJA Pak 1000、512、256 SSDを使用する。また、eSATAオプションも使用可能。さらにキャプチャ中もそれらのチャンネルをKi Pro Ultra PlusのLCDスクリーン上に4分割表示し、モニタリングが行える。それらはHDMI、SDI、ファイバー、デバイスのウェブベースのUIに出力可能。

【問い合わせ先】

株式会社アスク TEL:03-5215-5650

◆キャノン：独自の映像解析技術を用いたソフトウェア4製品を発売 解析結果のレポートを提供するサービスを開始

キャノンは、ネットワークカメラの映像から人物の年齢層・性別を推定するソフトウェア「Profile Analyzer Version 1.0」と、人数をカウントするソフトウェア「People Counter Version 1.0」(2016年10月発売)のラインアップを拡充する3製品を、6月30日より順次発売。さらに、「Profile Analyzer」の運用から分析までワンストップで提供する「レポートサービス」を同時に開始した。

■人物の年齢層・性別を推定する「Profile Analyzer」と「レポートサービス」:「Profile Analyzer Version 1.0」は、映像から顔を検出し、その特徴に基づき年齢層・性別を推定するソフトウェア。年齢層・性別ごとの人数集計が可能で、小売店・商業施設など不特定多数の人が行き来する場所でのマーケティング分析に活用できる。「レポートサービス」は、「Profile Analyzer」を一定期間のみ利用する場合に、ネットワークカメラ本体・PCなどの機材から、設置、設定、映像解析結果の分析までをワンストップで提供し、マーケティング分析を支援するサービス。

■人数をカウントするソフトウェア「People Counter」のラインアップを拡充:「People Counter for Milestone XProtect Version 1.0」は、マイ

ルストーンシステムズ社のビデオ管理ソフトウェア「XProtect®」に、最大約1,500人までの人数カウント機能を追加できるソフトウェア。商業施設・公共施設における混雑状況を把握し、警備員の最適配置などに役立つ。

「People Counter for ACAP Version 1.0」は、アクシス社のネットワークカメラに、人数をカウントする機能を追加できるソフトウェア。カメラ本体で動作させるため、サーバーなどの機器を必要とせず、約30人までのカウントが可能。時間ごとの人数をグラフ化する機能を備えており、カメラ1台で防犯およびマーケティング分析に活用できる。

「People Counter Library Version 1.0」は、システムインテグレーター向けに「People Counter」のAPIを提供し、外部システムとの連携を実現するソフトウェア。例えば人数に応じてデジタルサイネージの表示内容を変更するシステムを構築するといったことが可能。

【問い合わせ先】

キヤノンお客様相談センター
TEL:050-555-90074

◆エレクトリ：独 SPL社 サラウンド・モニタコントローラ「SMC7.1」を販売開始

株式会社エレクトリは独 SPL社の新しいサラウンド・モニタコントローラ「SMC7.1」を発売した。SMC7.1は、7.1ch サラ



ウンドやステレオソースに対応したアナログ・スタジオ・モニタコントローラで、2つの7.1ch バランス入力と2つのステレオ入力のそれぞれを7.1出力にルートすることができる。アクティブ状態のL/R入力信号を、ALTステレオ出力に切り替えて送ることもでき、高品質なヘッドフォンアンプを使用することで、アクティブなL/R信号だけでなく、7.1chのシングル・チャンネルの音も聴くことができる。

8連のポテンションメーターは、VCAのような回路を使用せず、全てのチャンネルのボリュームをダイレクトに制御する。

SMC7.1は、最高100kHzのリニアな周波数特性と優れたダイナミックレンジを可能にする高品質なアナログ技術で組み上げられている。

【問い合わせ先】

株式会社エレクトリ TEL:03-3530-6181

◆ゼンハイザージャパン：ヘッドホン新製品 HD 600を発売

ゼンハイザージャパン株式会社はヘッドホン新製品 HD 600を発売・販売した。

<特徴>

数量限定販売。しなやかさと歯切れの良さを両立したウェ



ルバランスサウンド。

<仕様>

パッケージ外寸：W 255 × H 315 × D 106

パッケージ重量：約 1384 g 本体重量：約 254 g

形式：ダイナミック・オープン型 周波数特性：12 ~ 40,500 Hz

インピーダンス：300 Ω 感度：97 dB (1kHz/1Vrms)

ケーブル形状：3.0 m (両出し)

プラグ形状：3.5mm ステレオミニプラグ (ストレート型)

付属品：6.3mm 標準プラグ変換アダプタ 保証期間：2年

【問い合わせ先】

ゼンハイザージャパン株式会社

TEL: 03-6406-8911

◆シャープ：屋外自律走行監視ロボット<SV-S500>を米国で発売

シャープは、工場や倉庫などの広い敷地内を自律走行し、本体に搭載したカメラで周囲360°を常時撮影、不審者の敷地内への侵入などを遠隔監視できる車型の屋外自律走行監視ロボット<SV-S500>を本年6月に米国で発売。同国の大手警備会社 U.S.Security Associates に納入した。



本機は、GPSを利用して現在地を把握しながら、あらかじめ設定された巡回ルートを時速約5kmで自律走行する。本体前方のPTZ(パン・チルト・ズーム)カメラと前後左右に搭載された4台の広角カメラで本体の周囲360°を常時撮影。映像をリアルタイムで監視ルームに送るので、警備員は監視ルームから敷地内の様子を遠隔監視し、不審者の侵入やフェンスの破損などの異常を確認することができる。固定監視カメラでは把握しづらい障害物の陰なども確認でき、巡回警備の負荷低減に寄与する。さらに、本体にはスピーカーとマイクを搭載。不審者発見時には、監視ルームから問いかけたり、不審者の声を聞き取ったりできるほか、サイレンを鳴らすことも可能。

また、本機には、一定距離内の人や物を検知すると自動減速または停止するなど、様々な安全設計が施されている。さらに高温や低温環境、降雨時におけるこれら性能の維持が確認され、パーソナルケア(生活支援)ロボットの安全性に関する国際規格「ISO 13482」の認証を取得した。

今後、警備会社をはじめ、工場や倉庫、データセンター、空港や湾岸設備など、広大な敷地を有する企業や施設への提案を進め、警備コストの低減や警備の質の向上に貢献していく。

【問い合わせ先】

シャープ株式会社 <http://www.sharpintellos.com/>

◆ケンコープロフェッショナルイメージング：高級カメラバッグ「Oberwerth」販売開始

株式会社ケンコープロフェッショナルイメージングは、優れたデザインと熟練した職人による手作りのドイツ製高級カメラバッグブランド「Oberwerth (オーヴァーバース)」のカメラバッグ、アクセサリを6月24日より、限定店舗にて販売開始した。「Oberwerth」は、厳選した最上級のドイツ製、イタリア製の牛革と丈夫なコーデュラを使用し、革本来の風合いや艶を長い間で愛用いただけるように、植物タンニンなめし方法で処理されている。世界のライカショップが公式に取り扱っているカメラバッグで、国内では初めての販売となる。



オンラインショップである「KPI D-Shop」とケンコー・トキナーオンラインショップのほか、一部店舗限定にて販売を開始した。

【問い合わせ先】

株式会社 ケンコープロフェッショナルイメージング
TEL:03-6840-3622 FAX:03-6840-3861

◆ヒビノインターサウンド：モバイルシーンでも妥協のない音質を提供 高品位デジタルオーディオ・インターフェース DPA Microphones “d:vice™” 発売

ヒビノインターサウンド株式会社は、デンマークの音響機器メーカー DPA Microphones (ディーピーエー マイクロホンズ) のデジタルオーディオ・インターフェース “d:vice” (デバイス) を2017年7月20日(木)より発売した。d:vice は、高品位デュアルチャンネル・マイクプリ



アンプと 24bit/96kHz 対応の高性能 A/D コンバーターを内蔵するデジタルオーディオ・インターフェース。d:vice を使用することで、iPhone や iPad などを使用した動画撮影や配信、レコーディングに、DPA Microphones 製マイクロホンを利用可能。手軽ながら、プロフェッショナル・クオリティの音質で収録することができる。モバイル・ジャーナリストやテレビ・ラジオ中継、レコーディング、フィールドレコーディングなど、音質を重視する様々なシーンへ妥協のないサウンドを提供する。

【問い合わせ先】

ヒビノインターサウンド株式会社
TEL: 03-5783-3882

◆ヒビノ：JBL PROFESSIONAL “PRX800W Powered Series” を発売



ヒビノ株式会社は、JBL PROFESSIONAL (ジェイビーエル プロフェッショナル) のパワード・スピーカー “PRX800W Powered Series” を2017年7月20日より発売した。PRX800W Powered Series は、iPad または Android 端末からワイヤレスで制御できる先進のスピーカー・システムです。セットアップが素早く簡単に行えるうえ、ステージや客席などで実際の音を聴きながら調整ができるので質の高いPAシステムを構築可能。音質にも優れており、クラスを超えたサウンドを会場の隅々にまで届ける。フルレンジ4モデルとサブウーファー2モデルを用意した。

【問い合わせ先】

ヒビノ株式会社
ヒビノプロオーディオセールス Div.
TEL:03-5783-3110

◆シンタックスジャパン：PCM 768kHz・DSD 11.2MHzに対応した AD/DAコンバーター RME ADI-2 Pro Anniversary Edition を販売開始

RME の創立20周年を記念し、世界限定500台で生産された ADI-2 Pro Anniversary Edition は、シルバーモデルの ADI-2 Pro の高いオーディオ・クオリティを、そのままラグジュアリーなオールブラックの筐体に収めた、スペシャルモデル。



ADI-2 Pro Anniversary Edition の特徴：プレキシグラスを使ったシースルーの天板には、RME の20周年を記念したロゴが内側からプリントされており、内部の基盤上に配置されたオレンジ色のLEDイルミネーションにより、高いデザイン性とラグジュアリーな外観を実現。筐体を支える「足」はHi-Fi仕様に変更され、リビングにもスタジオにもフィットする、高級感のある仕上がり。ヘッドフォン端子だけでなく背面のTSポートも金メッキ仕様へ変更。TS出力とXLR入力間だけでなく、XLR入力のL/R間にもメタルシールドを配置

【問い合わせ先】

株式会社シンタックスジャパン
TEL:03-3560-6645 FAX:03-3568-8825

◆ティアック：オーディオ /MIDI インターフェース『iXR』専用ソフトウェア Version 2.0 無償ダウンロード開始

ティアック株式会社はオーディオ /MIDI インターフェース『iXR』専用ソフトウェア Settings Panel Version 2.0 を TASCAM ホームページにて無償ダウンロード提供する。

Ultra-HDDA マイクプリアンプと高品位なオーディオ回路による高音質と、iOS デバイスに直結できるシンプルなおディオ /MIDI インターフェースとして好評な iXR が、さらに使いやすく進化した。専用ソフトウェアである Settings Panel が Version 2.0 となり、製品の最新情報や便利な使い方などの情報を表示する インフォメーションウィンドウが搭載された。加えて、オーディオインターフェースを使う上で避けて通れない、ソフトウェアとファームウェアの自動アップデート機能も搭載。常に最新の状態を保つことができ、今後新しく搭載される機能などのアップデートを逃すことなく手に入れることができる。

Version 2.0 ソフトウェア Windows 版 および Mac 版の新機能

- ・製品の最新情報を表示するインフォメーションウィンドウ
- ・ソフトウェア /ファームウェアを自動的に更新する自動アップデート



▲iXRとiPad miniの接続イメージ

▲ファームウェアアップデート(Windows 版 画面例)

【問い合わせ先】

ティアック株式会社 タスカムカスタマーサポート
TEL:0570-000-809(ナビダイヤル)

◆エムアイセブンジャパン：PreSonus Studio シリーズの Studio 2|6 と Studio 6|8 を発売



PreSonus Studio 2|6 と Studio 6|8 は、ギタリスト、シンガー・ソングライター、ホーム・スタジオ、ライブ、DJ、ウェブキャストに理想的な 24Bit 192kHz USB 2.0 オーディオ /MIDI インターフェース。頑丈かつコンパクトなフルメタル・シャーシに、PreSonus が誇る XMAX プリアンプ、ハイエンド A/D/A コンバーターを搭載し、高品位な音楽制作環境をモバイルでもホーム・スタジオでも実現。さらに、ワールドクラスの DAW ソフトウェア Studio One Artist、豪華な Studio Magic プラグイン・スイートもバンドルし即座に音楽制作が可能。Studio シリーズは、コンプリートかつオールインワン、圧倒的なバリューを提供するハードウェア & ソフトウェア音楽制作パッケージ。

Studio 2|6 は、2 入力 /4 出力に XMAX-L マイク・プリアンプを搭載。Studio 6|8 は、6 入力 /6 出力に XMAX Class A マイク・プリアンプを

搭載し、S/PDIF デジタル入出力も搭載したモデル。

いずれも、次世代のオーディオ・エンジンによる圧倒的な音質と今までにないスピードで高いクオリティのプロジェクト制作を可能とする DAW ソフトウェアの Studio One Artist がバンドルされており即座に音楽制作が可能。さらに、Plugin Alliance、Lexicon、Eventide、Arturia と連携した豪華な 7 種類のプラグイン・スイート「Studio Magic」を無償提供 ISPL Attacker、Määg Audio EQ2、Brainworx bx_opto、MPX-i Reverb、H910、2016 Stereo Room、Analog Lab Lite が含まれており、この Studio Magic プラグイン・スイートでワンランク上のプロセッシングが可能。

【問い合わせ先】

株式会社エムアイセブンジャパン
TEL:03-3568-8826

◆リーダー電子：アサカの製品を海外で販売

リーダー電子株式会社（神奈川県横浜市）は、このほど、株式会社アサカ（東京都日野市）と海外（中華人民共和国と大韓民国を除く）での独占代理店契約を締結した。

アサカは、スタジオ関連機器、映像関連機器、計測機器など放送関連機器のメーカーであるが、契約内容は、同社製品の海外販売であり、製品の販売は7月1日より開始した。

リーダー電子としては、製品ラインナップにアサカの製品を加え、デジタル放送の世界的な展開に即応できるグローバルな販売体制を強化していくとともに、新市場への展開をはかっていくとのこと。

特に米国の現地法人や英国、シンガポールの販売拠点を中心に、北米・中南米、欧州、東南アジアなど世界60か国以上で販売を推進していく予定である。

【問い合わせ先】

リーダー電子株式会社 海外営業部 TEL:045-541-2123

◆エレクトリ：Radial Engineering 社の新製品「KEY-LARGO」を発売開始

株式会社エレクトリ（東京都豊島区要町2-19-6）では、この度、Radial Engineering 社の新製品「KEY-LARGO」の発売を開始した。

KEY-LARGO は、ステレオ3系統のキーボード入力と切り替え可能なエフェクトループを備えたフットタイプのキーボードミキサー。高品質なUSB DAC およびMIDI 端子を搭載しており、ステージでのソフトシンセの演奏にも活躍する。



【問い合わせ先】

株式会社エレクトリ 営業部プロ課
TEL : 03-3530-6181 FAX : 03-3974-2448